

平成30年

新年のぐし挨拶

新年、明けましておめでとーございませう。輝かしい新春を皆さまと迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

日頃より、かすみがうら市政に対し、温かいご支援とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

私も就任以来3年半が経過し、4度目の新年を迎えることができました。この間、市民の皆さまから数多くの温かいご声援と力強いご支援をいただき、改めて市政に寄せる皆さまからの期待と責任の重さを身にしみて感じているところであります。

市政運営にあたりましては、市民の皆さまに十分なご理解をいただく努力を尽くし、行政が対話と協働のまちづくりに取り組むことにより、魅力あるまちづくりが進むものと考えております。

かすみがうら市長

坪井 透



かすみがうら市の地方創生

昨年を顧みるとつくばりんりんロードと霞ヶ浦沿岸の自転車道が一体となり、総延長180キロの「つくば霞ヶ浦りんりんロード」が開通いたしました。拠点となる歩崎公園内の交流センターでは、種類豊富な自転車をそろえ、レンタサイクルリングを楽しんでいたところでした。また、公園前の霞ヶ浦湖畔には、新しい観光資源として栈橋整備を進め、ラクスマリーナからの観光遊覧船や湖沼レジャーのスポット、防災栈橋としても活用をしております。また、人口減少・少子高齢社会の進展

が進む中で、地域の活力をどう維持するか、国と地方が一体となって推進している地方創生事業に期待がされているところであります。本市においても「地方創生総合戦略」を策定し、移住定住策や子育て支援など、さまざまな事業に取り組んでまいります。

学校統合

さて、私が公約として取り組んでいる千代田中区小学校の統合につきましても、保護者や地域の方からの意見を踏まえ千代田中学校の敷地内へ小学校を統合することいたしました。また、中学生の減

少も懸念されますことから、未来ある児童生徒のより良い教育環境に取り組んでまいります。

健康まちづくり

次に、市民の皆さまの健康づくりにつきましては、昨年3月に「かすみがうら市健康まちづくり宣言」を行い、市民向けの出前講座やモデル地区を選定し取り組みを実施するほか、2月4日にはあじさい館におきまして第1回目となります「健康まつり」を開催し、「運動」「栄養・食生活」「生活習慣病対策」「飲酒・喫煙」「歯の健康」「こころの健康」をキーワードに、健康で長生きするための施策を総合的に推進してまいります。

農業の推進

次に、基幹産業であります「農業」につきましては、農業従事者の高齢化や後継者不足、遊休農地の増大に伴う荒廃化が大きな課題となっております。この課題を解消するため、遊休農地の再生事業に取り組んでまいります。一方では、恵みの大地からさまざまな特産物が産出されており、特産物のブランド化や6次産業化の推進を図りながら、農産物の消費拡大に努めてまいります。

交通網の整備

次に、「道路交通網の整備」につきましては、これまで広域幹線道路や市民の皆さまの要望の高い生活道路の整備を進めてきたところですが、長年の懸案であった西成井バイパスにおいては、用地の取得が完了し、今年度から開通に向け整備を進めてまいります。また、土浦市と共同で整備を進めておりますJR神立駅西口整備に伴う道路網の工事も平成34年の完成を目指し進めてまいります。

企業の誘致

次に、「企業誘致」につきましては、地域経済を支える基盤の一つでもあり、市政の重点施策に位置付けているところであります。これまで、立地に対する助成制度や税制等の優遇措置などに取り組んできたところであります。結果として、加茂工業団地に新規企業が立地することとなりました。本年も、引き続き本市の優位性となる新たな価値や魅力を創造し、市勢に加速をつけてまいります。

市民の皆さまには、どうか本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますとともに、年頭にあたり、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

市民協働で 魅力ある まちづくりを